

# 禁煙科学 最近のエビデンス 2017/08

さいたま市立病院 館野博喜

Email:Hrk06tateno@aol.com

本シリーズでは、最近の禁煙科学に関する医学情報を要約して紹介しています。医学論文や学会発表等から有用と思われたものを、あくまで私的ではありますが選別し、医療専門職以外の方々にも読みやすい形で提供することを目的としています。より詳細な内容につきましては、併記の原著等をご参照ください。

## 2017/08 目次

- KKE213 「禁煙開始予定日を1週間以内にする成功率が高い」
- KKE214 「妊娠早期の禁煙は妊娠高血圧腎症のリスクを上げない」
- KKE215 「喫煙・禁煙と嗅覚障害に関する系統的レビューとメタ解析」

### KKE213

## 「禁煙開始予定日を1週間以内にする成功率が高い」

Zawertailo L等, Psychol Addict Behav. 2017 Jul 13. (Epub ahead) PMID: 28703612

- 禁煙開始日を早めに設定するか遅めに設定するかで、禁煙率が異なるかについては、報告の結果は一貫していない。
- 直ちに禁煙する群に割り付けられたほうが、2週間後に禁煙する群に割り付けられるより、6か月後の禁煙率が低かったとする小規模な報告がある。
- 一方、禁煙開始日を1週間遅らせるごとに、禁煙を開始しない割合が40%増え、早期の再喫煙率が20%増えるとする報告もある。
- また禁煙開始日と禁煙成功に関連がないとする報告も複数ある。
- 以上からは、交絡因子を調節する検出力を持った研究が必要と考えられる。
- 今回、大規模な前向き研究の結果を用いて二次解析を試みた。
- オンタリオ州において2011年10月から2013年11月に行われたSTOP試験を用いた。
- 1日10本以上の18歳以上喫煙者で、1か月以内に禁煙を希望している者が参加した。
- 妊婦・授乳婦、心血管疾患、急性期で重篤な精神疾患のある者は除外した。
- NRTを用いた単群前向き試験で、初回に1時間の禁煙ワークショップWSに参加した。
- 禁煙開始日をWSから31日以内に設定し、禁煙日からNRTを5週間使用するよう説明された。
- 禁煙開始日をいつにするか聞かれ、禁煙開始予定日として記録された。
- その後、電話かEメールでフォローアップされたが、実際の禁煙日については確認されなかった。
- 参加者には\$250CADの抽選券が提供された。
- ニコチンパッチは、21mg（ニコチネルTTS30相当）から開始のセットと、14mg（ニコチネルTTS20相当）から開始のセットを選べた。
- 主要評価項目は、NRT終了時および6か月後の1週間継続禁煙率とした。
- 禁煙開始予定日と禁煙率の多変量ロジスティック回帰において、以下の交絡因子を補正した；性別、年齢、精神疾患の有無、禁煙の自信度と重要度、ニコチン依存度HSI、NRTセット。
- 参加者は計5,793名で、NRT終了時のデータが得られたものが2,736名（47.2%）、6か月後が2,058名

(35.5%)であった。

→禁煙開始予定日は2峰性の分布をとったため離散変数として扱い、頻度により4分割した。

→WSの翌日までに禁煙開始を予定した者(1,625名、28.1%)、WSの2-6日目に予定(1,299名、22.4%)、7-19日目に予定(1,470名、25.4%)、20-31日目に予定(1,392名、24.0%)、となった。

→禁煙開始日を早期に予定した者は、男性、若年者、HSIが高い、高用量パッチ選択、自信度が高い、禁煙の重要度が高い、NRTをきちんと使用した、者に多かった。

→NRT終了時と6か月後の1週間禁煙率は各々、24.6%(945名)、24.8%(510名)であった。

→NRT終了時および6か月後の1週間禁煙率と、禁煙開始予定日の関係は下記であった(補正オッズ比OR(95%CI)、p値)。

	NRT終了時禁煙	6か月後禁煙
＜禁煙開始予定日＞		
0-1日目	1	1
2-6日目	0.89(0.71-1.12) p=0.315	0.39(0.68-1.18), p=0.417
7-19日目	0.76(0.60-0.96), p=0.023	0.70(0.53-0.93), p=0.013
20-31日目	0.64(0.50-0.83), p=0.001	0.69(0.51-0.94), p=0.017

→6日目までに禁煙開始を予定した者は、有意に禁煙率が高かった。

→NRT終了時に1回でも禁煙を試みた者の割合を、禁煙開始予定日ごとに比較すると下記であった。

	禁煙試行者の割合	OR(95%CI), p値
＜禁煙開始予定日＞		
0-1日目	91.7%(705名)	1
2-6日目	91.5%(628名)	0.98(0.68-1.43), p=0.928
7-19日目	87.7%(586名)	0.65(0.46-0.92), p=0.014
20-31日目	76.7%(454名)	0.30(0.22-0.41), p<0.001
全体	87.4%(2,373名)	

→禁煙開始予定日は早めに設定したほうが成功率が高い。

### ＜選者コメント＞

禁煙開始予定日と禁煙成功の関係を調べた大規模報告です(=KKE211o)。

1か月以内に禁煙を希望している喫煙者を集め、無償のNRTを禁煙日から使用しました。禁煙開始予定日は自分で決めさせ、その結果を後から解析しました。禁煙開始予定日は、研究への参加翌日が最多で、以後U字型に分布しました。

1週間禁煙継続率、禁煙試行率ともに、翌日までに禁煙開始を予定した人が最も高く、禁煙開始予定日が遅くなるにつれ低下し、7日目以降では有意に低くなっていました(禁煙試行率は、禁煙開始予定日が7日目以降だと35%減、20日目以降だと70%減、6か月後の1週間禁煙率は、禁煙開始予定日が7日目以降だと30%減)。

禁煙された方の多くはご自分の禁煙日ははっきりと覚えており、日にちの設定は重要ですが、あまり先になり過ぎず、モチベーションを維持しているうちに開始するのもコツとされます。目安として1週間以内をお勧めしてみても良いかもしれません。

### ＜その他の最近の報告＞

KKE213a「米国成人において電子タバコの使用増加と禁煙率の増加は有意に関連している」

- Zhu SH等、BMJ. 2017 Jul 26;358:j3262. PMID: 28747333
- KKE213b 「各国コホートに見る未成年喫煙開始の継続喫煙への影響」
- Viner RM等、J Adolesc Health. 2017 Aug;61(2):171-178. PMID: 28734324
- KKE213c 「再喫煙の原因は習慣や離脱症状より陽性・陰性感情であることが多い(スペイン)」
- Pineiro B等、Addict Behav. 2017 Jul 14;75:152-158. (Epub ahead) PMID: 28735149
- KKE213d 「ニコチン依存と禁煙におけるニコチン受容体伝達系に関するレビュー」
- Liu W等、Curr Neuropharmacol. 2017 Aug 1. (Epub ahead) PMID: 28762314
- KKE213e 「喫煙者のうつ症状と神経回路に関する画像研究のレビュー」
- Gonzalez MO等、Subst Use Misuse. 2017 Jul 25:1-14. (Epub ahead) PMID: 28742414
- KKE213f 「精神疾患や薬物依存を有する患者の禁煙支援に関するレビュー」
- Das S等、Expert Rev Respir Med. 2017 Jul 31. (Epub ahead) PMID: 28756728
- KKE213g 「看護師主導の糖尿病介入は有効で禁煙も増える：RCTのメタ解析」
- Daly B等、Diabetes Res Clin Pract. 2017 Jul 14;131:187-199. (Epub ahead) PMID: 28756133
- KKE213h 「iQOSの受動喫煙吸入微粒子は電子タバコより多い」
- Protano C等、Environ Int. 2017 Jul 24;107:190-195. (Epub ahead) PMID: 28702203
- KKE213i 「超低ターレットタバコの肺癌リスクは通常のタバコと差がない」
- Lee PN等、Regul Toxicol Pharmacol. 2017 Jul 25;89:112-117. (Epub ahead) PMID: 28751259
- KKE213j 「禁煙すると体重は増えてもLOX-indexは改善する」：京都医療センターからの報告
- Komiyama M等、Heart Vessels. 2017 Jul 31. (Epub ahead) PMID: 28761986
- KKE213k 「過去および現喫煙、受動喫煙のある妊婦は抑うつが多い(九州沖縄母子保健研究の横断調査)」：日本からの報告
- Kawasaki Y等、Tob Induc Dis. 2017 Jul 24;15:34. PMID: 28747858
- KKE213l 「現喫煙者は大腸直腸癌術後に肺転移を生じる割合が高い(後方視的検討)」：日本からの報告
- Yahagi M等、Colorectal Dis. 2017 Jul 29. (Epub ahead) PMID: 28755421
- KKE213m 「能動喫煙と受動喫煙を峻別する毛髪中ニコチン濃度は5.68ng/mg」：日本からの報告
- Tsuji M等、Cancer Biomark. 2017 Jul 19;20(1):41-48. PMID: 28759953
- KKE213n 「再喫煙してもパッチを継続させる無作為化試験は不成功」
- Hughes JR等、Addict Behav. 2017 Jul 14;76:68-81. (Epub ahead) PMID: 28756042
- KKE213o 「ニコチン曝露が少なめの妊婦でも羊水中物質の変化は大きい」
- Fischer ST等、Environ Int. 2017 Jul 28;107:227-234. (Epub ahead) PMID: 28759762
- KKE213p 「ドイツにおける受動喫煙による肺癌死亡推計数は減少している」
- Becher H等、Int J Public Health. 2017 Jul 29. (Epub ahead) PMID: 28756465
- KKE213q 「iQOSのニコチン動態は紙巻タバコと同等：日本人喫煙者62人を用いた実験」：PM社
- Brossard P等、Regul Toxicol Pharmacol. 2017 Jul 29;89:193-199. (Epub ahead) PMID: 28760390
- KKE213r 「喫煙・禁煙と糖尿病に関するレビュー」
- Zhu P等、Curr Diab Rep. 2017 Sep;17(9):78. PMID: 28766247
- KKE213s 「喫煙者は尿中タリウムが高値でうつ症状等と関連する」
- Ghaderi A等、Biol Trace Elem Res. 2017 Aug 1. (Epub ahead) PMID: 28766107
- KKE213t 「妊婦喫煙と新生児発育不全の関連：ノルウェイの4万人コホート」
- Kharkova OA等、Int J Environ Res Public Health. 2017 Aug 2;14(8). PMID: 28767086
- KKE213u 「ペルテス病と妊娠中のタバコ煙曝露には関連がある」

- Perry DC等、Bone Joint J. 2017 Aug;99-B(8):1102-1108. PMID: 28768789  
 KKE213v 「喫煙による歯肉色素沈着と禁煙、年代の関係」 : 日本からの報告
- Kato T等、Int J Environ Res Public Health. 2017 Aug 4;14(8). PMID: 28777322  
 KKE213w 「母集団薬物動態モデルを用いたニコチンパッチの薬物動態解析」
- Linakis MW等、Br J Clin Pharmacol. 2017 Aug 3. (Epub ahead) PMID: 28771779  
 KKE213x 「タバコ製品の発がんリスクは、紙巻>>加熱式>>電子=吸入式NRT (モデル解析)」
- Stephens WE、Tob Control. 2017 Aug 4. (Epub ahead) PMID: 28778971  
 KKE213y 「うつ症状の強い喫煙者の禁煙では、ストレスがかかると多く長く感じやすく、12-24時間以内に再喫煙しやすい」
- Minami H等、Addiction. 2017 Aug 5. (Epub ahead) PMID: 28779527

## KKE214

### 「妊娠早期の禁煙は妊娠高血圧腎症のリスクを上げない」

Kharkova OA等、PLoS One. 2017 Aug 10;12(8):e0179354. PMID: 28797036

<http://journals.plos.org/plosone/article?id=10.1371/journal.pone.0179354>

- 妊娠高血圧腎症と子癇は一般的な妊娠合併症であり、世界で年間837万人が発症し、発症率4.6%と推定されている。
- 喫煙は妊娠高血圧腎症と子癇のリスクを減らすと報告されている。
- しかし妊娠中に禁煙するとどうなるかは不明である。
- 今回、妊娠第1期での禁煙が妊娠高血圧腎症/子癇のリスクに与える影響について検討した。
- 2006-2011年にロシア北西部ムルマンスク州で出産登録した全妊婦約4万人の記録を調べた。
- 多胎妊娠、高血圧の既往、妊娠12週以内に妊婦健診を受けなかった者、は除外した。
- 妊娠高血圧腎症/子癇の診断はICD-10に基づき行われ、各々3,276例/5例あり、計3,281例を発症例として解析した。
- 喫煙歴は初回妊婦健診時に聴取した。
- 全39,566例のうち発症例は8.3% (95%CI: 8.0-8.6) であった。
- 発症例は35歳以上、大卒でない、初産、独身、BMI 30以上か標準体重の妊婦に多く、妊娠中も喫煙していた妊婦の発症率6.7%は、そうでない妊婦の8.7%より低かった (p<0.001)。
- また発症率は1日喫煙本数が増えるほど低くなった (0本=8.6%, 1-5本=6.4%, 6-10本=6.0%, 11本以上=4.1%, p<0.001)。
- 妊娠中の1日喫煙本数と発症リスクには用量反応性が見られ (p<0.001)、補正後の発症オッズ比は下記であった (\*:有意差あり)。

	オッズ比	95%CI
0本	1.00	
1-5本	0.69*	0.56-0.87
6-10本	0.65*	0.51-0.82
11本以上	0.49*	0.30-0.81

(補正因子: 母体年齢、居住地、民族、婚姻状況、出産歴、アルコール乱用、出産年、BMI、妊娠後の過剰な体

重増加の有無)

→妊娠前には喫煙していたが妊娠後に禁煙した場合、非喫煙妊婦と比べて、発症リスクは低かった(補正オッズ比0.80, 95%CI: 0.68-0.94)。

→妊娠中も喫煙を継続した妊婦と、禁煙および非喫煙妊婦を比べた発症オッズ比は、下記であった(\*:有意差あり)。

	オッズ比	95%CI
妊娠前も妊娠中も喫煙	1.00	
妊娠前のみ喫煙	1.10	0.91-1.32
妊娠前も妊娠中も非喫煙	1.37*	1.23-1.54

(補正因子: 同上)

→妊娠12週までに禁煙すると妊娠高血圧腎症のリスクは上がらない。

### <選者コメント>

妊娠高血圧腎症(旧妊娠中毒症、子癇前症)の発症と喫煙・禁煙についての報告です。

妊娠高血圧腎症は喫煙で発症リスクが低下すると報告されており、一酸化炭素がその発症に対し防御的に働く等の機序が考えられています。母体の喫煙が母体や胎児に悪影響があることは論を俟ちませんが、妊娠高血圧腎症発症の観点からは、禁煙しない方がマシ?との解釈も生じます。

今回4万人のコホートを解析し、妊娠12週までに健診を受けた妊婦を調べたところ、妊娠の判明後、初回健診時まで禁煙していた妊婦では、妊娠高血圧腎症のリスクは増えていませんでした。一方、妊娠判明後も喫煙を継続していた妊婦では、1日の喫煙本数が多いほど発症リスクが低くなっていました。つまり、妊娠高血圧腎症発症の観点からは、禁煙しない方がマシなのではなく、妊娠後早めに禁煙すれば発症リスクは上がらず、喫煙し続けることは得策にはならない、ことが分かります。

### <その他の最近の報告>

KKE214a 「高年期の喫煙は認知症予防のための修正可能な最大の因子」

Livingston G等、Lancet. 2017 Jul 19. (Epub ahead) PMID: 28735855

KKE214b 「統合失調症の前頭葉機能低下は慢性ニコチン投与で改善する(ニコチン受容体改変マウスの実験)」

Koukoulis F等、Nat Med. 2017 Mar;23(3):347-354. PMID: 28112735

KKE214c 「FCTC第14条(禁煙支援)遂行のための勧奨」

Raw M等、Addiction. 2017 Aug 2. (Epub ahead) PMID: 28770575

KKE214d 「重いタバコを吸う女性はニコチン依存が高く妊娠中の喫煙率も高い」

Higgins ST等、Prev Med. 2017 Aug 5. (Epub ahead) PMID: 28789980

KKE214e 「妊婦喫煙率はうつ病女性では増加している(2005-2014年米国調査)」

Goodwin RD等、Drug Alcohol Depend. 2017 Jul 18;179:159-166. (Epub ahead) PMID: 28783546

KKE214f 「妊婦喫煙と胎児発育低下に関する系統的レビュー」

Abraham M等、PLoS One. 2017 Feb 23;12(2):e0170946. PMID: 28231292

KKE214g 「胎児期にタバコ煙曝露を受けると反社会的行動リスクが増える:大規模長期追跡研究」

Paradis AD等、J Epidemiol Community Health. 2017 Sep;71(9):889-896. PMID: 28696927

KKE214h 「妊婦に電子タバコを勧めるべきかどうかに関する考察」

Van Der Eijk Y等、Acta Obstet Gynecol Scand. 2017 Aug 8. (Epub ahead) PMID: 28787767

- KKE214i 「精神科病棟や監獄での禁煙支援の長期効果に関する系統的レビューとメタ解析」  
Brose LS等、Psychol Med. 2017 Aug 7;1-10. (Epub ahead) PMID: 28780913
- KKE214j 「喫煙と腎移植に関するレビュー」  
Khalil MAM等、Adv Med. 2017;2017:6213814. PMID: 28819637
- KKE214k 「バレニクリンと電話禁煙支援を含む周術期禁煙介入は長期禁煙効果がある（無作為化比較試験）」  
Wong J等、Anesth Analg. 2017 Aug;125(2):571-579. PMID: 28319515
- KKE214l 「バレニクリンのNRTへの優位性は薬局やかかりつけ医での支援で弱まる（英国の観察研究）」  
Walker N等、Addiction. 2017 Aug 13. (Epub ahead) PMID: 28804929
- KKE214m 「電子タバコ使用歴のある13-14歳は1年後の紙巻タバコ使用が4倍多い（英国の前向き調査）」  
Conner M等、Tob Control. 2017 Aug 17. (Epub ahead) PMID: 28818839
- KKE214n 「ストレスと喫煙状況の関係：41か国の横断調査」  
Stubbs B等、Sci Rep. 2017 Aug 8;7(1):7597. PMID: 28790418
- KKE214o 「未成年者の害低減タバコ製品使用に関する道徳心理学的考察」  
Kozlowski LT、J Health Polit Policy Law. 2017 Aug 11. (Epub ahead) PMID: 28801467
- KKE214p 「心血管疾患のない人の血清コチニン濃度は潜在性心筋障害と関連する」  
Ali M等、Am J Cardiol. 2017 Jul 14. (Epub ahead) PMID: 28781027
- KKE214q 「ピロリ菌感染のある小児は環境タバコ煙曝露があると慢性扁桃炎が多い（中国の横断調査）」  
Li'e C等、Sao Paulo Med J. 2017 Jan-Feb;135(1):29-33. PMID: 28380174
- KKE214r 「紙巻きタバコから電子タバコに替えた人の依存指標は変化している」  
Browne M等、Addict Behav. 2017 Jul 28;76:113-121. (Epub ahead) PMID: 28780356
- KKE214s 「電子タバコのゲートウェイ効果に関する考察」  
Etter JF、Addiction. 2017 Aug 7. (Epub ahead) PMID: 28786147
- KKE214t 「電子タバコ公告の自主警告は不十分」  
Shang C等、Int J Environ Res Public Health. 2017 Jan 10;14(1). PMID: 28075420
- KKE214u 「大気中PM2.5濃度と喫煙はともにつづ症状と関連する（6か国調査）」  
Lin H等、Br J Psychiatry. 2017 Aug 10. (Epub ahead) PMID: 28798061
- KKE214v 「バレニクリン投与により精神病症状を呈したアルコール・ニコチン共依存症の一例」：日本からの報告  
Ueno F等、J Clin Psychopharmacol. 2017 Aug 14. (Epub ahead) PMID: 28816928
- KKE214w 「バレニクリンによるチック悪化の2例」  
Mittal SO等、Clin Neuropharmacol. 2017 Aug 14. (Epub ahead) PMID: 28816835
- KKE214x 「癌、COPD患者や看護師を含め、喫煙者には罪悪感と羞恥心に配慮した禁煙支援を」  
Zuzelo PR、Holist Nurs Pract. 2017 Sep/Oct;31(5):353-355. PMID: 28786893
- KKE214y 「毛髪ニコチン量からみた母子の受動喫煙は子の2歳時の神経発育と逆相関する」  
Mohamed NN等、Sci Total Environ. 2017 Aug 10;610-611:147-153. (Epub ahead) PMID: 28803192

## 「喫煙・禁煙と嗅覚障害に関する系統的レビューとメタ解析」

Ajmani GS等、Laryngoscope. 2017 Aug;127(8):1753-1761. PMID: 28561327

- 嗅覚障害は全世界の成人の19%に見られ、QOL低下などと関連している。
- 主要なリスク因子として加齢、男性、頭部外傷、上気道感染症、有害物質曝露などがある。
- 喫煙は一般にリスク因子と考えられているが、中には関連がないとする報告もある。
- これまで喫煙と嗅覚障害の関連を十分にレビューした報告はなく、今回試みた。
- 1970年から2015年の英語の文献をレビューした。
- 健常者の嗅覚と喫煙の関係を調べた原著論文で、嗅覚を客観的に検査しており、修正Newcastle-Ottawaスケールで7以上の良質の研究を採択した。
- 嗅覚テストの正解数を線形回帰分析していたデータについては、コクラン共同研究も推奨する等式を用いて2値変数としてのオッズ比を求めた。
- 1,046件の独自の研究が見つかった。
- 関連のない研究や基準を満たさない研究を取捨し、11件の研究を解析対象とした。
- 10件は横断調査であり、1件が縦断調査であった。
- 症例数は173例から2,928例、平均年齢は43歳から82歳、女性比率は13%から100%、嗅覚障害の頻度は3.8%から24.5%、であった。
- 現喫煙の有無を客観的に評価していたものは1件のみであり（血清コチニン測定）、具体的な喫煙量（1日本数や累計量）を報告していたものは0件であった。
- 現喫煙者と非喫煙者の比較は7件（11,771例）の報告から解析でき、6件で現喫煙者の嗅覚低下が示され、うち3件では統計学的に有意であった。
- メタ解析では、オッズ比OR=1.59（95%CI=1.37-1.85）と有意であり、研究間の異質性は小さかった（ $I^2=11.8\%$ ,  $P=0.34$ ）。
- 過去喫煙者と非喫煙者の比較は6件（7,884例）の報告から解析でき、4件で過去喫煙者の嗅覚低下が示されたが、いずれも有意差はなかった。
- メタ解析では、OR=1.05（95%CI=0.91-1.21）と有意でなかった。
- 研究間の異質性は見られなかった（ $I^2=0\%$ ,  $P=0.731$ ）。
- 縦断的調査報告は1件あった。
- 5年間の追跡で、現喫煙者・過去喫煙者とも嗅覚の低下が見られた。
- これらは非喫煙者に比し有意ではなかったが、現喫煙者のOR=1.68（95%CI=0.84-3.38）は、過去喫煙者の→OR=1.46（95%CI=0.81-2.63）より大きかった。
- 明らかな出版バイアスは見られなかった。
- 現喫煙者は嗅覚障害リスクが高く、禁煙により回復する可能性がある。

### <選者コメント>

喫煙と嗅覚障害に関する報告です（=KKE208h）。

現喫煙者は非喫煙者より嗅覚が有意に低下しており、喫煙による嗅覚障害のリスクは60%増と算出され、老化現象に例えると、5歳から10歳分の加齢変化に相当していました。一方、禁煙した者では非喫煙者と差がない、という結果でした。つまり、禁煙により嗅覚は回復する可能性が示唆されます。想像に難くない結果ですが、系統的レビューやメタ解析が、きちんとなされたのは初めてのことで、というのは少々驚きでした。ほとんどの

研究は横断調査であり、今後の良質な研究報告が待たれます。なお嗅覚検査は、一般的な多種類の臭い同定テストで行われており、臭いの閾値や識別能、タバコ臭の感知能力評価などは含まれていませんでした。

喫煙による嗅覚障害の機序としては、気道の扁平上皮化生、嗅覚神経細胞死、鼻副鼻腔の炎症、嗅球の縮小、中枢神経系や認知機能への影響などが考えられています。

### <その他の最近の報告>

KKE215a 「ニコチン減量タバコは精神疾患喫煙者などのタバコ依存を改善する」

Higgins ST等、JAMA Psychiatry. 2017 Aug 23. (Epub ahead) PMID: 28832876

KKE215b 「ADHDの女兒は思春期に喫煙開始するリスクが高い」

Elkins IJ等、Am J Psychiatry. 2017 Aug 25. (Epub ahead) PMID: 28838251

KKE215c 「米国における冠動脈疾患入院患者への禁煙補助薬使用状況（短報）」

Pack QR等、JAMA Intern Med. 2017 Aug 21. (Epub ahead) PMID: 28828485

KKE215d 「DVのある妊婦は喫煙継続率が高く低体重出生が多い」

Allhusen JL等、J Womens Health (Larchmt). 2017 Aug 25. (Epub ahead) PMID: 28841089

KKE215e 「受動喫煙のある非喫煙者は年間のうつ病発症率が高い」

Patten SB等、J Affect Disord. 2017 Aug 12;225:260-264. (Epub ahead) PMID: 28841490

KKE215f 「禁煙SNSではつながりが増えるほど禁煙率が高まる」

Graham AL等、PLoS One. 2017 Aug 23;12(8):e0183655. PMID: 28832621

KKE215g 「米国で喫煙可能年齢を21歳に引き上げることは倫理的に正当化される」

Morain SR等、Am J Public Health. 2017 Sep;107(9):1401-1405. PMID: 28727531

KKE215h 「バンクーバーにおける性的マイノリティーの喫煙・禁煙状況」

Shariati H等、Drug Alcohol Depend. 2017 Aug 16;179:370-378. (Epub ahead) PMID: 28844014

KKE215i 「アラブ人男性における喫煙状況と民族差別、社会支援効果の関連」

Osman A等、J Immigr Minor Health. 2017 Aug 7. (Epub ahead) PMID: 28786021

KKE215j 「妊婦の喫煙は早産児の気管支肺異形成と呼吸器合併症リスクを上げる」

Morrow LA等、Am J Respir Crit Care Med. 2017 Aug 1;196(3):364-374. PMID: 28249118

KKE215k 「禁煙者は薬剤溶出ステント挿入1年後のOCT所見が良い」

Huang X等、Am J Cardiol. 2017 Jul 24. (Epub ahead) PMID: 28838602

KKE215l 「ロシアのタバコ店頭公告禁止法は良く遵守されている」

Kennedy RD等、JMIR Public Health Surveill. 2017 Aug 15;3(3):e52. PMID: 28811269

KKE215m 「ニコチン以外のタバコアルカロイドのドーパミン放出作用（ネズミの実験）」

Marusich JA等、Eur J Pharmacol. 2017 Aug 24. (Epub ahead) PMID: 28844873

KKE215n 「タバコ産業によるNRT開発の歴史」

Apollonio D等、Am J Public Health. 2017 Aug 17:e1-e7. (Epub ahead) PMID: 28817320

KKE215o 「PM社提供の禁煙プログラムの検証：有害無益」

McDaniel PA等、PLoS One. 2017 Aug 28;12(8):e0183961. PMID: 28846738

KKE215p 「BAT社の日本人を用いた加熱式タバコ使用試験計画」：BAT社

Gale N等、BMC Public Health. 2017 Aug 22;17(1):673. PMID: 28830420

KKE215q 「バレニクリンは血管内皮細胞の遊走を介して動脈硬化を促進させる」：日本からの報告

Koga M等、Toxicology. 2017 Aug 22. (Epub ahead) PMID: 28842382